

平成19年度
事業報告書

社会福祉法人
うきは市社会福祉協議会

目 次

□うきは市社会福祉協議会組織構成、平成19年度役員名簿、平成19年度部会長名簿	1
□うきは市社会福祉協議会運営理念、基本目標	2
□平成19年度事業報告	2
I 総務部門	3
1. 法人運営事業	3
(1) 理事会	3
(2) 評議員会	4
(3) 監事会	4
(4) 会長・副会長会	4
(5) 社協会員に関する事	4
(6) 市民(会員)に対する弔意に関する事	5
2. 部会委員会事業	5
(1) 部会	5
(2) 委員会	5
3. 会館管理運営事業	6
(1) うきは市福祉センターふれあい荘	6
(2) うきは市老人憩の家	7
(3) うきは市老人福祉センターちかぜ及び社会会館	7
(4) うきは市総合福祉センター	7
II 地域福祉活動部門	8
1. 調査・研究事業	8
2. 企画・広報事業	8
3. 連絡・調整事業	9
4. たすけあい献血推進事業	9
5. 福祉サービス利用援助事業	10
6. 障害者地域生活支援事業	10
7. ふれあいのまちづくり推進事業	11
(1) 総合相談に関する事業	11
(2) ボランティア活動に関する事	13
(3) ふれあいセンター・福祉会活動支援事業	16
(4) 吉井町域における小地域福祉活動	17
(5) ふれあいセンター活動活動計画策定モデル事業	18
(6) 民生委員児童委員活動の推進	19
8. 共同募金配分金事業	19
(1) 高齢者への支援	19
(2) 障害者・家族への支援	20
(3) 児童・青少年に関する支援	21

(4) 福祉教育に関する事業	22
(5) 住民全般に関する事業	22
(6) 災害支援に関すること	23
(7) 歳末たすけあい事業に関すること	23
9. 資金貸付事業	24
(1) 生活福祉資金貸付事業	24
(2) 援護資金貸付事業	24
(3) 育英奨学資金貸付事業	24
10. 在宅介護者支援事業助成	24
11. 軽度生活支援事業	25
12. 在宅介護支援センター事業	25
III 在宅福祉サービス事業部門	26
1. 介護保険事業に関すること	26
(1) うきは市ケアプランサービスセンター	26
(2) うきは市ヘルパーステーション	26
(3) うきは市デイサービスセンター	26
2. 障害者自立支援法に関すること	27
(1) 障害者福祉サービス(居宅介護)事業	27
(2) 移動支援事業	27
(2) 身体障害者訪問入浴サービス事業	27
3. 受託事業に関すること	27
(1) 食の自立支援事業	27
(2) 生活管理指導員派遣事業	28
(3) 生きがい活動支援通所事業	28
(4) 特定高齢者把握事業	28
(4) 母子家庭等日常生活支援事業	28
4. 認知症ナイトケア事業	28
5. 小規模通所授産施設に関すること	29
IV 公益事業部門	29
1. 葬祭事業に関すること	29
V その他	30
VI 平成19年度寄付者名簿	31
一般会計(香典返し寄付)	31
一般会計(一般寄付)	34
一般会計(物品寄付)	35

うきは市社会福祉協議会組織構成

議決機関 執行機関 監査機関	評議員会 30名 理事会 12名 監事会 2名
常設委員会	葬祭事業運営委員会 献血推進協議会 契約締結審査会 貸付調査委員会 地域福祉活動計画策定委員会
部 会	財 政 部 会 高 齢 者 福 祉 部 会 障 害 児 (者) 福 祉 部 会 児 童 福 祉 部 会 福 祉 教 育 部 会 ボ ラ ン テ ィ ア 部 会
特別委員会	随時設置

平成19年度役員名簿

(平成20年3月31日現在)

役 職	氏 名 (選出区分)
理 事 (会長)	藤谷 大憲 (学 識 者)
〃 (副会長)	佐藤 保真 (学 識 者)
〃 (副会長)	坂手 進 (学 識 者)
〃	轟 光雄 (区 長 会)
〃	白井 静子 (婦人会・女性部)
〃	樋口 和親 (公民館・ふれあいセンター)
〃	嶋井 祥暢 (民生委員児童委員協議会)
〃	今村 茂清 (議 会)
〃	田中 節男 (行 政)
〃	石井 忠孝 (学 識 者)
〃	江藤 洋介 (学 識 者)
〃	稲田 好男 (学 識 者)
監 事	井浦 要一 (学 識 者)
〃	伊藤 正勝 (学 識 者)

平成19年度部会長名簿

(平成20年3月31日現在)

部 会 名	部会長名
財 政 部 会	松岡 重忠
高 齢 者 福 祉 部 会	足立 光二
障 害 児 (者) 福 祉 部 会	坂本 眞澄
児 童 福 祉 部 会	別府 美江
福 祉 教 育 部 会	近藤 政利
ボ ラ ン テ ィ ア 部 会	宮崎 重信

うきは市社会福祉協議会運営理念

1. 住民の皆さまの色々な声をしっかり聴きとりに一緒に考えます。
2. より多くの住民皆さまと力を合わせて福祉のまちづくりを実現します。
3. サービスの質を高め在宅福祉を充実します。
4. 行政等に対応できないことでも住民皆さまと共に取り組んでいきます。
5. 地域の皆さまに積極的に福祉情報を提供します。

基本目標「誰もが幸せに暮らせるまちづくり」

平成19年度事業報告

【概要】

うきは市社会福祉協議会は、社会福祉法に規定されている役割を自覚し、「住民皆さまの会」として、5つの運営理念のもと、基本目標に「だれもが幸せに暮らせるまちづくり」を掲げ事業を展開して参りました。

【会員制度】

社協の根幹である会員制度については、その趣旨の浸透に努め、吉井町域では、区長会のご協力を得て前年度を上回る実績を得ることができました。

【小地域福祉活動】

小地域福祉活動の面では、吉井町域、浮羽町域の活動に格差が生じないように、吉井町域の地区公民館代表や校区代表福祉委員にも“ふれあいセンター連絡会”に出席頂き、活動・意見交換等の場を設定いたしました。地域福祉課では校区担当制を設け、職員が地区の集まりやよりあい等に積極的に出向き、住民皆さまの色々な声を聴き、その中で明らかになった個別困難ケースへは、民生委員を始め関係機関と連携し支援に努めました。

【うきは市地域福祉活動計画】

19年度の重点に掲げた「うきは市地域福祉活動計画」は、うきは市が策定する「うきは市地域福祉計画」と一対のものとして策定を行うこととし、市と協働し、翌20年度までの2ヶ年度事業として実施致しました。この過程で住民意識調査2000名アンケートと市内22カ所で地区座談会を実施し、延べ2,047名の声は計画に活かしていきます。今日、福祉課題が多様化、困難化するなか、この計画によって、だれもが幸せに暮らせるまちの将来像（長期目標）を描いて、その目標に到達するために①公的責任において行う役割（公助）②地域住民が協力し合って行う役割（共助）③自分自身が行う役割（自助）を確認し行動を起こしていきます。行政は公の役割と共助・自助の行動指針を明示し、社協は具体的な行動計画を示していくこととなります。

【ふれあいセンター活動計画策定モデル事業】

地域福祉活動計画の実効性を高めしていくため、校区を圏域とする「ふれあいセンター活動計画」策定のモデル地区として御幸校区を指定（19・20年度）し、全面的にその策定事務の支援を行いました。

指定を受けたふれあいセンター御幸では、校区民世代別500人意識調査、校区内6ヶ所での説明座談会を実施し、延べ711人の校区民の声を聞いており、次年度策定する計画に反映していくこととなります。今後は、他の校区への波及が課題となります。

【個別支援・連絡調整】

処遇困難ケースが徐々に増えてきました。社協事業で対応できるケース、他機関との調整・協力が必要なケース等様々です。個々のケースごとに、社協関係部署、行政、民生委員、包括支援センター、保健所等が必要に応じて集まり、それぞれの役割を果たしながらケース支援を行いました。

職員の専門性を高めると同時に関係機関との信頼・協力関係を築いて行くことが大切で必要です。

【指定管理施設の管理・経営】

老人福祉センター・社会会館、老人憩の家ともに前年を上回る利用実績となりました。

また、10月には、吉井事務所の「うきは市総合福祉センター」への移転と同時に指定管理者として管理・経営することになり、入居団体との調整をはじめ、施設の目的に沿った利用促進に努めました。

【葬祭事業】

吉井町域住民の『うきは斎場が距離的に使い辛い』という声に応えるため、民間斎場の葬儀がない日を借用することで同等のサービスを提供できるようになり、大幅に改善することが出来ました。

I 総務部門

1. 法人運営事業

(1)【理事会：全12回】次の日程・内容にて、理事会を開催しました。

期日 回数	出席 (理事/監事)	内 容
4/27 第31回	8/2	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員に委嘱について ・役員候補者推薦委員の欠員補充について ・福祉サービス利用援助事業運営規程の一部改正について
5/25 第32回	8/1	<ul style="list-style-type: none"> ・会長専決による平成18年度資金収支補正予算の承認について ・平成18年度事業報告及び収支決算報告の認定について ・規程管理規程の一部(別表)改正について ・平成19年度第1次資金収支補正予算(案)について
6/1 第33回	10/2	<ul style="list-style-type: none"> ・会長、副会長の互選について ・役員候補者推薦委員の互選について ・職務代理者の指名について ・顧問の委嘱について
7/11 第34回	11/2	<ul style="list-style-type: none"> ・うきは市地域福祉計画策定と連動したうきは市社協地域福祉活動計画策定スケジュールについて ・地域福祉活動計画策定委員会規程の制定について ・地域福祉活動計画策定委員について ・ふれあいセンター活動計画策定モデル事業の指定地区について
8/23 第35回	11/2	<ul style="list-style-type: none"> ・葬祭事業運営委員会からの意見具申について
9/21 第36回	11/2	<ul style="list-style-type: none"> ・うきは市総合福祉センター指定管理者基本協定の締結について ・定款の変更について ・経理規定の一部改正について ・平成19年度一般会計第2次補正予算(案)について ・メモリアルステージ吉井ホール使用貸借契約について ・葬祭事業運営規程の一部改正について ・指定認知症対応型通所介護事業所及び指定介護予防認知症対応型通所介護事業所運営規程の一部改正について ・介護報酬の過誤調整処理について ・シルバー人材センターとの業務委託契約について
11/1 第37回	11/2	<ul style="list-style-type: none"> ・平成19年度歳末たすけあい事業について ・ふれあいセンター活動計画モデル事業によるアンケートの集計分析業務委託について
11/27 第38回	9/1	<ul style="list-style-type: none"> ・食の自立支援事業(給食サービス)について ・年頭たすけあい献血について ・うきは市障害者相談支援センター運営規程の一部改正について
12/12 第39回	10/2	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員の選任について ・地域福祉活動計画策定委員の選任について ・食の自立支援事業(給食サービス)について
1/10 第40回	9/2	<ul style="list-style-type: none"> ・食の自立支援事業(給食サービス)について
2/14 第41回	10/2	<ul style="list-style-type: none"> ・食の自立支援事業(給食サービス)に係る交渉の結果報告について ・一般会計第3次資金収支補正予算(案)について
3/22 第42回	10/2	<ul style="list-style-type: none"> ・一般会計第3次資金収支補正予算(案)その2について ・平成20年事業計画(案)について ・平成20年度一般会計資金収支予算(案)について ・平成20年度授産施設特別会計資金収支予算(案)について ・平成20年度公益事業特別会計資金収支予算(案)について ・定款の一部変更について ・経理規定の一部変更について

[会場：うきは市福祉センターふれあい荘/うきは市総合福祉センター]

(2) 【評議員会：全4回】 次の日程・内容にて評議員会を開催しました。

期日 回数	出席者 出席／総数	内 容	会 場
5/30 第15回	26 / 30	<ul style="list-style-type: none"> ・会長専決による平成18年度資金収支補正予算の承認について ・平成18年度事業報告及び収支決算報告の承認について ・平成19年度一般会計収支補正予算（案）の承認について ・次期役員の選任について ・役員候補者推薦委員会次期委員の互選（評議員6名）について 	うきは市 福祉センター ふれあい荘
9/28 第16回	22 / 30	<ul style="list-style-type: none"> ・定款の変更について ・平成19年度一般会計第2次資金収支補正予算（案）について 	うきは市 働く女性の家
1/24 第17回	25 / 30	<ul style="list-style-type: none"> ・理事の選任について 	うきは市 総合福祉センター
3/28 第18回	21 / 30	<ul style="list-style-type: none"> ・平成19年度一般会計第3次資金収支補正予算（案）について ・平成20年度事業計画（案）について ・平成20年度一般会計収支予算（案）について ・平成20年度授産施設特別会計資金収支予算（案）について ・平成20年度公営事業特別会計資金収支予算（案）について ・定款の変更について 	うきは市 総合福祉センター

(3) 【監事会：全5回】 次の日程・内容にて監事会を開催しました。

	期日	内 容	会 場
第1回	4/18	平成18年度第4期監査（1月～3月）	うきは市福祉センターふれあい荘
第2回	5/24	平成18年度決算監査	うきは市福祉センターふれあい荘
第3回	7/25	平成19年度第1期監査（4月～6月）	うきは市福祉センターふれあい荘
第4回	11/21	平成19年度第2期監査（7月～9月）	うきは市総合福祉センター
第5回	2/6	平成19年度第3期監査（10月～12月）	うきは市総合福祉センター

(4) 【会長・副会長会：全14回】

会長・副会長会を5/25、6/28、7/30、8/21、9/20、10/1、10/30、11/8、11/22、11/29、12/3、12/10、12/12、12/26開催。

(5) 【社協会員に関すること】

①住民会費、賛助会費

地区名	住民会費			賛助会費		会費計
	(加入世帯 / 総世帯)	加入率	金額	加入口数	金額	
妹川	155 / 162	95.7%	77,500	115	57,500	135,000
新川	125 / 153	81.7%	62,500	66	33,000	95,500
田籠	67 / 70	95.7%	33,500	57	28,500	62,000
小塩	217 / 238	91.2%	107,626	76	38,000	145,626
山春	782 / 845	92.5%	391,000	538	269,000	660,000
大石	741 / 901	82.2%	370,500	589	294,400	664,900
御幸	1,767 / 2,179	81.1%	880,250	997	498,582	1,378,832
千年	593 / 1,487	39.9%	296,301	146	73,000	369,301
吉井	758 / 1,571	48.2%	378,205	256	127,600	505,805
福富	776 / 1,239	62.6%	387,510	127	63,500	451,010
江南	704 / 1,034	68.1%	351,900	105	52,500	404,400
市外				6	3,000	3,000
合計	6,685 / 9,879	67.7%	3,336,792	3,078	1,538,582	4,875,374

※住民会費は一世帯500円、賛助会費は1口500円ですが、募金と混同して入金があるため金額に端数が出ています。

②団体会費

3団体から各5,000円の合計15,000円の団体会費の納入を頂きました。

③会員制度についての地域等住民説明会

期日	区名等	期日	区名等
5/27	江南校区区長会	6/29	千年校区区長会

(6) 市民(会員)に対する弔意に関すること

うきは市民(社協会員)でお亡くなりになった方へ、社協より弔電をお送りしました。

2. 部会委員会事業

(1) 【部会】 次の日程・内容にて各部会を開催し、地域の福祉課題に関して研究・意見の集約をおこない、理事会に提言しました。

部会名	期日	出席者	協議事項
財政部会	8/23	委員7名	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の部会活動について ・社協財源について ・自主財源の推移について ・事業実施状況
高齢者福祉部会	8/23	委員8名	<ul style="list-style-type: none"> ・平成18年度部会報告 ・今年度事業について
	1/24	委員10名	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉活動計画について ・プロジェクト会議への参加について
	2/5	委員11名	<ul style="list-style-type: none"> ・老人福祉センターちかぜ説明・見学 ・うきは市及びうきは市社協が行っている高齢者に関する事業、サービスについて(勉強会) ・うきは市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定について ・平成19年度高齢者ふくし部会提言について
障害者福祉部会	8/23	委員10名	<ul style="list-style-type: none"> ・うきは市地域福祉活動計画策定について ・平成19年度の活動について
	1/24	委員12名	<ul style="list-style-type: none"> ・うきは市地域福祉活動計画について ・プロジェクト委員について
	3/15	委員7名	<ul style="list-style-type: none"> ・サポネットおごおり視察 ・平成19年度障害者(児)福祉部会の提言について
児童福祉部会	8/23	委員10名	<ul style="list-style-type: none"> ・育児用品リサイクル事業の実績について ・今年度部会活動について
	12/19	委員6名	<ul style="list-style-type: none"> ・うきは市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定について ・子育てリサイクル用品の今後の取り扱いについて ・不登校・引きこもり児童の問題について(研修)
	1/24	委員12名	<ul style="list-style-type: none"> ・ブックスタート事業の開始について ・不登校・引きこもり児童の研修会開催について ・うきは市地域福祉計画・地域福祉活動計画への提言 ・計画策定に係るプロジェクト委員会の選出について
	3/4	委員8名	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校・引きこもり児童のことをみんなで考える研修会
福祉教育部会	8/23	委員9名	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉教育指定校事業について ・社協独自の夏休みを利用した福祉教育体験活動について
ボランティア部会	8/23	委員9名	<ul style="list-style-type: none"> ・うきは市のボランティア活動について
	1/24	委員10名	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉活動計画について (部会としての意見、プロジェクト会議への参加) ・次期開催について

(2) 【委員会】 次の日程にて委員会を開催しました。

①貸付調査委員会

	期日	会場	出席者
第1回	4/9	うきは市福祉センターふれあい荘	委員8名
第2回	6/18	うきは市役所浮羽庁舎	委員9名
第3回	8/6	うきは市福祉センターふれあい荘	委員9名
第4回	9/18	うきは市役所浮羽庁舎	委員9名
第5回	1/8	うきは市総合福祉センター	委員9名

②葬祭事業運営委員会

	期日	会場	出席者
第1回	7/19	浮羽事務所	委員 9名
第2回	8/2	浮羽事務所	委員 8名
第3回	9/6	ふれあい荘	委員 7名
第4回	2/26	総合福祉センター	委員 8名

③契約締結審査会

	期日	会場	出席者
第1回	5/23	うきは市福祉センターふれあい荘	委員 9名
第2回	8/31	うきは市福祉センターふれあい荘	委員 8名
第3回	12/21	うきは市総合福祉センター	委員 9名

④献血推進協議会

	期日	会場	出席者	内容
第1回	11/28	うきは市総合福祉センター	委員 26名	平成18年度献血運動の反省 平成19年度献血事業の実施計画について

⑤地域福祉活動計画策定委員会

	期日	会場	出席者	内容
第1回	8/8	うきは市役所吉井庁舎	委員 20名	地域福祉活動計画の趣旨及び策定方針の説明について 策定スケジュールについて
第2回	10/2	うきは市役所吉井庁舎	委員 18名	地域福祉活動計画進捗状況について ふれあいセンター活動計画策定モデル事業について
第3回	12/20	うきは市役所吉井庁舎	委員 19名	地区座談会の進捗状況について 住民意識調査結果の報告について モデル地区事業の進捗状況について プロジェクト委員会について

⑥地域福祉活動計画プロジェクト委員会

	期日	会場	出席者	内容
第1回	3/6	うきは市役所吉井庁舎	委員 23名	趣旨説明 住民意識調査及び地区座談会結果報告 各福祉分野の現状 チーム編成(各チームの趣旨説明) チーム会議(自己紹介、議長・副議長選出) 次回以降のスケジュールについて

3. 会館管理運営事業

うきは市からの受託事業としてうきは市福祉センターを、また、指定管理者としてうきは市老人憩の家、うきは市老人福祉センターちかぜ・うきは市社会会館及び10月からはうきは市総合福祉センターの管理運営行いました。

(1) うきは市福祉センターふれあい荘

(人)

月	開館 日数	一般利用						全額免除	半額免除	ヘルストン 利用	総利用者数
		吉井	浮羽	市外	計	(男性)	(女性)				
4	24	431	4	1	436	162	274	1,588	47	15	2,086
5	24	408	7	20	435	163	272	1,072	55	0	1,562
6	26	406	1	24	431	159	272	745	35	0	1,211
7	25	433	1	25	459	162	297	844	37	1	1,341
8	27	350	1	25	376	173	203	651	32	2	1,061
9	17	296	58	16	370	113	257	418	44	2	834
合計	143	2,324	72	111	2,507	932	1,575	5,318	250	20	8,095
1日平均		16.3	0.5	0.8	17.5	6.5	11.0	37.2	1.7	0.1	56.6
月平均	11.9	193.7	6.0	9.3	208.9	77.7	131.3	443.2	20.8	1.7	674.6

(2) うきは市老人憩の家 (指定管理者)

(人)

月	開館 日数	一般利用						全額免除	半額免除	総利用者数
		吉井	浮羽	市外	計	(男性)	(女性)			
4	24	375	130	15	520	235	285	209	56	785
5	24	302	56	5	363	187	176	103	30	496
6	26	403	93	3	499	251	248	24	46	569
7	25	383	73	8	464	237	227	52	41	557
8	26	360	58	4	422	228	194	32	41	495
9	23	428	66	9	503	265	238	33	55	591
10	26	626	68	16	710	331	379	50	58	818
11	24	620	101	0	721	371	350	64	50	835
12	23	541	87	0	628	339	289	11	56	695
1	22	703	109	13	825	411	414	15	59	899
2	24	652	137	10	799	432	367	43	64	906
3	25	643	93	13	749	400	349	203	78	1,030
合計	292	6,032	1,071	96	7,203	3,687	3,516	839	634	8,676
1日平均		20.7	3.7	0.3	24.7	12.6	12.0	2.9	2.2	29.6
月平均	24.3	503.0	89.3	8.0	600.3	307.3	293.0	69.9	52.8	723.0

(3) うきは市老人福祉センターちかぜ及び社会会館 (指定管理者)

(人)

月	開館 日数	一般利用						全額免除	宿泊者	貸室利用	総利用者数
		吉井	浮羽	市外	計	(男性)	(女性)				
4	26	83	522	274	879	278	601	52		304	1,235
5	26	76	429	282	787	281	506	28		77	892
6	26	75	454	224	753	263	490			61	814
7	27	85	467	350	902	331	571	23		186	1,111
8	26	120	383	265	768	320	448		23	61	852
9	26	130	451	249	830	319	511	49		167	1,046
10	26	121	412	270	803	321	482	13		74	890
11	26	63	427	291	781	302	479	10		85	876
12	24	90	415	269	774	316	458	18		149	941
1	23	116	460	307	883	332	551	37		197	1,117
2	25	124	561	377	1,062	428	634	37		159	1,258
3	27	150	581	328	1,059	453	606	57	8	142	1,266
合計	308	1,233	5,562	3,486	10,281	3,944	6,337	324	31	1,662	12,298
1日平均		4.0	18.1	11.3	33.4	12.8	20.6	1.1	0.1	5.4	39.9
月平均	25.7	102.8	463.5	290.5	856.8	328.7	528.0	27.0	2.6	138.5	1,024.8

(4) うきは市総合福祉センター (指定管理者)

(人)

月	開館 日数	一般用貸出室				その他の 部 屋	総利用者数
		利用料免除団体		一般利用			
		団体数	人数	団体数	人数		
10	26	8	210	0	0	172	382
11	24	9	446	1	100	343	889
12	23	11	250	0	0	142	392
1	22	11	230	0	0	354	584
2	24	21	312	0	0	266	578
3	25	23	526	4	24	278	828
合計	144	83	1,974	5	124	1,555	3,653
1日平均		0.6	13.7	0.0	0.9	10.8	25.4
月平均	24.0	13.8	329.0	0.8	20.7	259.2	613.8

II 地域福祉活動部門

1. 調査・研究事業

(1) 社協だよりを活用した住民意識調査

市民からの声を拾い上げるために、ふくしのかかわら版を活用し、郵送形式の意識調査を実施しました。(ふくしのかかわら版6月号にて実施)(1通)

なお送付いただいた内容については、地元の民生委員と連絡を取り、状況確認と支援をおこないました。

(2) うきは市基本データの集積

うきは市の人口世帯の増減や高齢率・年少率等の参考データを算出するために、市役所福祉課を介して、情報処理係に依頼し、年に2回(4月、10月)うきは市基本データを集積しました。

(3) 市民意識調査

うきは市地域福祉活動計画策定にあたり、市民の福祉観や地域活動への参加状況などの実態を把握すると共に市民の方々の意見や提言を広く聞き、計画に反映させていくことを目的に実施しました。

- ・実施期間：平成19年9月18日～9月30日
- ・調査対象者：うきは市在住の満15歳以上の方で無作為抽出
- ・調査方法：区長による直接配布、郵便回収、本人記入方式
- ・配布数及び回収状況等：配布数2,000通、有効票数1,081通、有効回収率54.1%

(4) 地区座談会

うきは市地域福祉活動計画策定にあたり、市福祉事務所と共同で市全体及び各地区における現状(生活課題やいいところ)を市民の声から把握し、計画策定の基礎資料とすることを目的に実施しました。

- ・実施方法：御幸校区を除く市内全域を22ヶ所に地区割りし各会場にて2回開催しました。各回の地区座談会においてはグループ形式にて検討いただきました。

第1回：以下の7つのテーマ毎に「日頃からいいなと感じていること」、「困ったなと思っ
ていること」について意見を頂きました。

〈地区座談会でのテーマ〉

- 地域活動 ○情報・相談 ○生活環境 ○移動手段 ○近所づきあい
- 安心・安全・防犯・防災 ○福祉・介護・子育て・保健・医療

第2回：第1回地区座談会で出された内容を踏まえて「自助」・「共助」・「公助」の視点から
方策案についてご意見を出していただきました。

- ・開催状況 第1回：平成19年10月17日～12月17日 述べ参加者数532人
- 第2回：平成19年11月28日～平成20年1月31日 述べ参加者数434人

2. 企画・広報事業

(1) 地域福祉活動計画の策定

社協活動の長期計画となる「地域福祉活動計画」を策定委員会及びプロジェクト委員会を設置し、「市民意識調査」や「地区座談会」より上がってきた課題や方策案を検討し、策定を進めています。(詳細後述)

(2) 住民啓発資材の開発(社協名入り花の種、各種パンフレット)

本会の連絡先や相談窓口を啓発するために、住民配布用の資材として、花の種セット、ケナフの種入りポケットティッシュ、ハートの種、ポプリなどを配布しています。

(3) 広報カーの活用

たすけあい献血活動などを広報するために、社協の広報カーを活用しました。

(4) 行政放送の活用

社協の相談窓口や献血活動などをお知らせするために、市役所防災無線を活用させて頂きました。

(5) 啓発ビデオの制作、活用

うきは市となり、社協活動への一層の理解と地域福祉活動、福祉委員活動の推進を図るため、啓発用ビデオ「みんなで支えあううきは市へ ～うきは市の小地域福祉活動～」を作成し、福祉委員の研修などにおいて活用しました。

3. 連絡・調整事業

(1) 連絡・調整

行政をはじめとする関係機関との連絡・調整のため次のような連絡調整を行いました。

連絡調整対象	連絡調整方法	連絡調整事項等
ふれあいセンター	ふれあいセンター連絡会	活動推進、活動内容、事業日程他
うきは市民生委員児童委員協議会	定例会、代表委員会	活動内容、研修内容他
行政	行政・社協事務連絡調整会議	受託事業、地域福祉事業推進他
両筑管内社協（6市町村社協）	両筑地区社協連絡会	事業内容、課題解決他

(2) 委員会、会議等への参加

関係機関との連絡調整、事例検討、事業推進のため各種委員会、会議等へ参加しました。

委員会、会議等名称	主な内容	設置者(担当所管)
地域福祉計画審議会	地域福祉計画策定	福祉事務所福祉係
地域自立支援協議会	障害者に係る支援	福祉事務所福祉係
筑後地区高齢者・障害者支援連絡会	高齢者・障害者の処遇困難ケース検討	筑後市福祉事務所(事務局)
地域ケア会議	処遇困難ケースの事例検討、情報交換	保健課介護・高齢者支援係
災害時要支援者支援プラン検討委員会	災害時要支援者支援プランの策定検討	総務課消防防災係
要保護児童対策地域協議会実務者会議	要保護児童についての情報交換、検討	福祉事務所子育て支援係
地域子育て支援センター実務者会議	未就園児に係る支援	遊林ランド

4. たすけあい献血推進事業

(1) 地域献血

期 日	地区別	会 場	配車台数	参加者	採血者 (%)		採血者内訳		献血 不適者
							400ml	200ml	
5/11	全 域	ふれあい荘	2	195	158	81%	157	1	37
10/2	全 域	ムラおこしセンター	2	234	181	77%	181	0	53
合 計		2回	4	429	339	79%	338	1	90

(2) 年頭たすけあい献血

期 日	地区別	会 場	配車台数	参加者	採血者 (%)		採血者内訳		献血 不適者
							400ml	200ml	
1/3	山 春	山春公民館	2	138	122	88%	122	0	16
	小 塩	小塩公民館	1	43	34	79%	31	3	9
	妹 川	巨瀬の里会館	1	47	44	94%	42	2	3
1/4	大 石	大石公民館	2	105	91	87%	91	0	14
	御 幸	市民ホール	3	213	179	84%	177	2	34
1/5	田 籠	田籠公民館	0.5	24	20	83%	20	0	4
	新 川	新川公民館	0.5	16	16	100%	16	0	0
	浮羽町	働く女性の家	1	62	56	90%	56	0	6
	吉井町	吉井中央公民館	1	132	109	83%	108	1	23
合 計		9回	12	780	671	86%	663	8	109

(3) 事業所等献血

期 日	事業所、団体名	配車台数	参加者	採血者 (%)		採血者内訳		献血 不適者
						400ml	200ml	
5/14	JA にじ 本所	1	30	22	73%	21	1	8
8/3	テクノ月星	0.5	41	34	83%	34	0	7
8/3	日本精工九州	0.5	39	27	69%	27	0	12
11/19	生コン組合浮羽支部	1	100	79	79%	77	2	21
合 計	4回	3	210	162	77%	159	3	48

(4) 会議、研修会等

期 日	会議、研修会名	会 場	参加者
6/25	ライオンズクラブ・市町村献血担当者合同会議	久留米市赤十字センター	2名
10/16	ライオンズクラブ・市町村献血担当者合同献血推進研究会	福岡市博多区八幡閣	1名
11/28	うきは市献血推進協議会	うきは市総合福祉センター	26名

11/29	千年校区区長会（年頭献血への協力依頼）	桑之屋	16名
12/8	江南校区区長会（年頭献血への協力依頼）	繁よし	17名
2/26	保健所並びに市町村献血推進担当者会議	福岡市吉塚合同庁舎	1名

（5）献血活動の広報

献血活動を推進するために、市広報・社協だより「ふくしのかわら版」への掲載、ポスターの掲示、広報カー・市役所防災無線での呼びかけを行い、市民の皆さんにお知らせいたしました。

5. 福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）

（1）福祉サービス利用援助事業

本会独自事業として、福祉サービス利用援助事業を実施し、利用者の日常生活を支援しています。

- ・福祉サービス利用援助（福祉サービス利用についての相談、情報提供、料金支払代行等）
- ・日常的金銭管理（公共料金等の支払代行、預貯金の出し入れ支援等）
- ・書類等預かりサービス（日常的金銭管理に使用する預金通帳や印鑑、年金証書、契約書等の預かり）

契約者数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
高齢者	3	3	2	3	3	3	3	3	3	4	4	3
知的障害者	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4
精神障害者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
その他	3	3	3	3	5	5	5	5	5	3	3	3
合計	12	12	11	12	14	14	14	14	14	12	12	11

訪問、活動回数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
回数	35	54	65	69	73	65	63	66	64	65	57	64	740	61.7

また、認知症高齢者や障害者等要支援者に対する悪質業者による訪問販売への対応（監視カメラの設置や行政、包括支援センター、警察等関係機関との連絡調整）など、本サービスの利用に結びつかない事例でも、随時相談に応じると共に、必要に応じて成年後見人制度の紹介、申立に繋げるなど対応しました。

6. 障害者地域生活支援事業

（1）障害者相談支援事業

市からの受託事業として、障害者の様々な相談に応じると共に、障害自立支援法に基づく福祉サービス利用に係る障害者障害程度区分認定調査及び障害程度区分認定審査会への参加を行いました。

相談件数・相談内容

		身体障害者	知的障害者	精神障害者	関係機関	その他	合計
相談方法	電話	60	226	125	193	73	677
	来所	126	372	350	127	46	1,021
	訪問	119	45	46	70	33	313
	メール	16	2	0	0	0	18
	FAX	7	0	1	0	0	8
合計		328	645	522	390	152	2,037
相談内容	①手帳に関する事	4	2	1	0	2	9
	②補装具に関する事	0	0	0	0	0	0
	③職業に関する事	8	156	42	28	6	240
	④在宅福祉サービスに関する事	54	41	44	28	6	240
	⑤施設サービスに関する事	1	0	1	3	1	6
	⑥医療保健に関する事	47	65	125	38	16	291
	⑦生活全般に関する事	20	48	44	9	19	140
	⑧教育に関する事	3	1	0	0	1	5
	⑨その他	191	332	265	241	97	1,126

*障害程度区分認定調査件数 29件

*障害程度区分認定審査会参加回数 6回

(2) 障害者地域支援センター(ほっとスペースうきは) 利用促進

10月より指定管理者として管理運営しているうきは市総合福祉センターにおいて、障害者の交流・相談の拠点として障害者地域支援センターを運営しました。センターでの活動に際しては利用者の皆さんに登録を頂き、利用していただいています。また、随時見学も受け入れております。

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
利用者数実数	10	19	18	33	20	33	133	
内訳	障害者	6	9	13	27	15	18	88
	身体障害者	0	0	3	14	1	3	21
	知的障害者	1	1	1	2	2	3	10
	精神障害者	5	8	9	11	12	12	57
	関係者・家族	4	10	5	6	5	15	45
利用者延人数	18	50	76	93	80	87	401	
内訳	障害者	14	35	68	82	62	67	328
	身体障害者	0	0	4	18	7	4	33
	知的障害者	3	15	19	28	15	22	102
	精神障害者	11	20	45	36	40	41	193
	関係者・家族	4	15	8	11	18	20	76
登録者数	25	6	4	1	1	2	39	
内訳	身体障害者	5	3	1	0	0	1	10
	知的障害者	3	0	0	0	0	0	3
	精神障害者	17	3	3	1	1	1	26
見学者数	49	3	1	0	12	2	67	
内訳	障害者	36	2	1	0	9	1	49
	身体障害者	10	2	0	0	0	1	13
	知的障害者	2	0	0	0	0	0	2
	精神障害者	24	0	1	0	9	0	34
	関係者・家族	13	1	0	0	3	1	18

(3) コミュニケーション支援事業

市からの受託事業として、聴覚障害のため意思の疎通を図ることに支障がある障害者等に、手話奉仕員を派遣を行い、意思の疎通の円滑化を図ることを目的とする事業を実施しました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
利用件数	8	1	0	6	5	10	4	3	6	4	5	8	60	5.0
実施時間(H)	22.5	2	0	8	8.5	16.5	7.5	4.5	9.5	5.5	9	15.5	109	9.1
実利用者数	3	1	0	4	4	3	2	3	3	2	2	3	30	2.5

7. ふれあいのまちづくり推進事業

(1) 総合相談事業

市民の皆さまの気軽な相談窓口として、各種相談に応じられるような相談所を開設しました。

①心配ごと相談

開設日数	240
相談来訪者	151
相談経路 来所	94
// 電話	57
相談件数	155

※ 心配ごと相談は常設相談として、毎週月～金曜日 9:00～15:00の間、浮羽・吉井いずれかの事務所にて相談を受け付けました。

相談援助事項

終了解決	85	
相談継続	9	
社協による援助実施	0	
弁護士相談紹介	27	
他機関・組織への紹介	34	
内訳	民生委員児童委員	4
	福祉事務所・福祉課	4
	その他行政機関	23
	その他民間組織	3

	相談事項	内 容	件数	
暮らし住まい	生計問題	公的扶助（生活保護）	2	
		生活福祉資金	1	
		ローン問題	2	
		公私借入問題	1	
		サラ金問題	12	
		その他	4	
	年金問題	福祉年金	0	
		国民年金	0	
		その他の年金	2	
	職業・生業問題	求職	6	
賃金		3		
労働問題		1		
家族	住宅問題	借地	1	
		家賃	2	
		その他	1	
	家庭問題	夫婦関係	3	
		親子関係	5	
		嫁姑関係	2	
		家庭不和	4	
		扶養問題	1	
		親族問題	3	
		行方不明	1	
		その他	1	
	結婚問題	結婚相談	2	
	離婚問題	離婚相談	4	
		離婚手続き	3	
		離婚後の紛争	1	
	健康医療	健康・衛生問題	環境整備	1
			衛生	1
公害			2	
その他			4	
医療問題		医療費用	2	
	その他	5		

	相談事項	内 容	件数
法律	人権法律問題	人権侵害	1
		暴力	0
		その他	1
	財産問題	遺産分割	4
		遺言	1
		土地売買	2
		境界線（相隣問題）	3
		金銭質借	6
		共有財産	1
		債務整理	1
その他	2		
事故問題	災害	1	
	不慮の事故	1	
児童福祉・母子保健問題	健全育成	0	
	その他	0	
教育・青少年問題	家庭内暴力	1	
	その他	1	
障害者（児）福祉問題	手帳	1	
	神経症（ノイローゼ）	1	
福祉・教育	母子・父子福祉問題	手当	1
	老人福祉問題	介護	1
		独居	2
		老人医療・保健	1
		老人福祉施設	1
		その他	1
	その他	苦情問題	行政施策に関する苦情
相隣関係の苦情			5
その他の苦情一般			9
	その他		23
合 計			155

②母子・父子・女性相談

相談開設：年12回（毎月第1水曜日）

相談場所：偶数月／浮羽事務所

奇数月／吉井事務所

	浮羽	吉井	計
相談開設	6	6	12
相談来訪者	0	3	3
電話相談	0	1	1
相談件数	0	4	4
内容	生活苦	0	1
	住宅問題	0	1
	離婚	0	1
	その他	0	1
計	0	4	4

③弁護士無料法律相談

相談開設：年12回（毎月第3木曜日）

相談場所：偶数月／浮羽事務所

奇数月／吉井事務所

相談開設	12
相談来訪者	77
相談件数	84

相談結果

指導助言	82
弁護士紹介	2
内 相談担当者直受	1
訳 継続相談	1

	相談事項	分類	件数
一般民事関係	不動産関係	所有権	3
		登記	1
		売買	2
		賃借権	6
		建物収去土地明渡	1
		境界	2
		相隣	3
		その他	1
	債権関係	賃金	6
		請負代金	1
		その他	5
	損害賠償	交通事故	1
		医療事故	3
		傷害	1
		その他	7

	相談事項	分類	件数
一般民事関係	その他	信販	1
		倒産破産	2
		労働関係	2
		その他	4
	家事関係	離婚	10
		相続	11
		親子	2
		その他	0
	一般刑事	事件	1
	特殊事件	サラ金	6
消費者		1	
合計			84

④相談員研修

相談員の資質向上を図るため次の研修会の実施及び参加しました。

期日	会場	参加者	研修内容
11/16	うきは市総合福祉センター	46	金銭債権・債務の処理、遺言による財産の継承 講師：日田公証役場 公証人 徳弘 至孝
2/12	柳川市社協三橋支所 自立支援センターちくご	5	相談委員の選任、民児協との連携、 自立支援センターちくご視察
3/12	福岡市役所	5	福岡県法律相談合同研修会
3/14	うきは市総合福祉センター	59	不登校・引きこもりのことをみんなで考える研修会

⑤相談窓口啓発パンフレットの配布

パンフレットを作成し、配布を行いました。配布は、福祉委員（福祉委員委嘱状交付式、福祉委員研修会等）および市民（福祉座談会）に配布しております。

（2）ボランティア活動に関すること

①ボランティアセンター運営

ボランティアセンターでは、毎週月曜日～土曜日（日、祝日は休み）の8:30～17:00にボランティア活動に係る様々な相談、依頼を受けて需給調整をおこないました。

②ボランティア保険加入促進

うきは市内でボランティア活動をおこなう方々に、安心してボランティア活動ができるように、ボランティア活動保険を紹介し、加入を促進しました。

ボランティア保険加入した件数 640名

③ボランティア活動団体支援・助成

うきは市ボランティア連絡協議会には、複数のボランティア団体が登録していただいておりますが、それぞれの団体活動や運営が円滑におこなわれるように、活動費の助成や活動支援をおこないました。

うきは市では以下のような団体がボランティアセンターに登録して活動をおこなっております。

うきは市ボランティアセンター登録団体一覧表

団 体 名		会員数	活 動 内 容
うきは市ボランティア連絡協議会加盟団体	浮羽町日本赤十字看護奉仕団あいの会 (日赤介護講習修了者グループ)	110	高齢者（一人暮らし・老夫婦）とのふれあい食事会 手作り弁当配布 シルバー男性料理教室 デイサービスセンター美化活動 施設入所者訪問
	旭町美化ボランティア	16	旭町の道路脇・水路の空き缶・ビニールその他の回収 区内の環境美化活動
	五十七六会（いとなむかい）	20	高齢者とのふれあい食事会（大石地区のみ） デイサービスセンターのおやつづくり 声かけ訪問活動（大石地区のみ）
	声のグループ うさぎ	8	目の不自由な方々に町情報（広報うきは、議会だより、社協だより等） や物語を録音し届ける
	小修理ボランティア	6	高齢者世帯や障害者世帯を主として、水道関係・家屋補修および庭木 の片付けなどを実施
	七施会	17	社協の福祉給食の配食活動、白鳥の家アルミ缶回収時運転
	ビューティボランティア	2	寝たきり高齢者、障害者を主として訪問美容活動 (髪カット&パーマ)
	浮羽地区女性民生委員	13	老人世帯声かけ 手作り弁当の配布 高齢者（一人暮らし・老夫婦）とのふれあい食事会 シルバー男性料理教室 施設入所者訪問
	舞踊ボランティア	28	福祉施設への訪問活動 敬老会・子ども会・盆踊り大会などへの協力
	矢車草の会	5	車椅子社交ダンス普及 指導者の育成・後継者の養成 地域福祉活動協力
	ハッピーかい	17	市内外の福祉施設や町内のよりあいでのセラピューティックケア、 ハンドケアの実施
	ともしび会	8	目の不自由な方々に市情報（広報うきは、議会だより、社協だより等） や物語を録音し届ける
	点筆の会	3	目の不自由な方々に社協だよりや福祉情報、暮らしに役立つ情報を 点訳し届ける
	ガイドヘルプボランティア	2	視覚障害者部会研修旅行等でのガイドヘルプ
団体・グループ：14 会員数：255名			
その他の団体・個人	ハンディ移送サービスうきは	8	高齢者・障害者の移送サービス（会員制）
	うきうき福祉サービス	6	高齢者世帯や障害者世帯を主として家屋小修理・家事援助（除草作 業・庭木の剪定など）（会員制）
	運転ボランティア	24	社協の福祉給食の配食活動
	手話サークル ほたる	13	会員で勉強会・講習会 各種イベントでの手話通訳
	ひまわり文庫 おはなし会	9	働く女性の家図書室にて、毎月第1・2・3土曜日の午後2時よりお はなし会を実施 施設や子ども会に出向いてのおはなし会
	よりあいコーディネーター	41	市内でのよりあいで、健康体操、手遊び、ゲームなどの指導支援
	かりん	8	社協主催の行事での調理協力、よりあいの昼食づくり
団体・グループ：7団体（109名） 個人：20名			
活動者合計 団体・グループ 21（364名） 個人：20名			

④ボランティア活動資材の購入・貸出

様々なボランティア活動のニーズに対応するため、また、よりよいボランティア活動を推進していくために必要な資材等を購入し、推進に努めました。

⑤ボランティアニーズ需給調整

ボランティア活動依頼については、うきは市ボランティア連絡協議会加入団体や会員制互助組織（低額有償サービス）への斡旋を行いました。

また、ボランティア活動や会員制互助組織で対応できないケースについては、シルバー人材センターやその他の機関へ連絡し対応していただいております。

ボランティア活動相談については、配食サービスボランティア体験希望者、福祉施設ボランティア体験希望者などの相談に応じて、各機関と連絡調整をしながら、ボランティア参加を促しました。

・相談件数 128 件 ・斡旋件数 120 件

⑥福祉レクリエーション講習会

各ふれあいセンター主催により福祉レクリエーション講習会を実施しました。

開催日	会 場	参加者	講 師
6/3	御幸公民館	58名	ヒューマンコミュニケーション研究所 所長 添田 譲二 氏
6/29	巨瀬の里会館	45名	うきは市社会福祉協議会職員にて対応
7/5	山春公民館	40名	
7/14	小塩公民館	25名	

⑦よりあいコーディネーター派遣事業

よりあい開催区より指導依頼のあった場合、よりあいコーディネーターに依頼して、派遣指導を実施していただきました。(よりあいコーディネーター登録者：個人17名 団体1)

【派遣実績】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
個人	1	0	1	2	2	2	1	1	1	0	1	5	17
団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

⑧よりあいコーディネーター養成講座

「福祉人材バンク」より事業経費補助の受けて、よりあいコーディネーターの養成講座を開催しました。

講師は、NPO 法人福岡県レクリエーション協会より派遣いただきました。また、受講生の方には、受講終了後、よりあいコーディネーターとして登録頂きました。

開催日	会 場	参加者	内 容
2/13	うきは市総合福祉センター	36	第1回よりあいとは？ はじめましてのアイスブレイキング
2/20	同 上	38	第2回身の回りのものを使って楽しむ方法
2/27	同 上	39	第3回レクリエーション遊具を使って楽しんでみよう
3/5	同 上	38	第4回物作りは楽しみの1つ
3/12	同 上	36	第5回遊びを通して“脳”を鍛えよう
3/19	同 上	33	第6回要介護予防のことを考えて、少し身体を動かしてみよう
3/26	同 上	38	第7回演出でよりあいの雰囲気は変わる

⑨うきうき福祉サービスへの支援

会員制互助活動として、家屋やその周辺の手入れなどの軽作業に関わっていただいております。

利用会員	3	実施件数	4
独居高齢者	2	庭の手入れ（草刈り、消毒、剪定）	3
高齢者・障害者世帯	1	敷地の進入止め	1
協力会員	6		

※軽度生活支援事業が利用可能な方には、行政へ相談の上、軽度生活支援事業をご利用いただきました。

⑩ハンディ移送サービスへの支援

会員制の移送支援グループとして、社協公用車を使用して送迎サービスを実施していただいております。

送迎用の車輛は、軽シートアップ車、軽リフトカー、軽車イス対応車、介護車から選択することができます。なお、どの車輛も車椅子を折りたたんで運ぶことができますが、軽車イス対応車・リフトカーについては、車椅子に乗ったままの移送が可能です。(利用無料、活動協力費を社協助成)

【ハンディ移送サービス利用状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	7	10	8	10	9	11	10	12	11	9	10	11	118
内 訳	独居高齢者	2	4	4	3	3	4	4	4	3	4	5	44
	高齢者世帯	1	1	1	2	2	2	3	3	3	3	3	26
	身体障害者	1	3	1	1	1	2	1	1	1	0	0	12
	視覚障害者	3	2	2	3	2	2	2	3	2	2	2	27
	内部障害者	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	9
移送件数	20	29	19	36	34	34	36	34	30	22	24	26	344
内 容	通院送迎	19	29	19	36	34	34	36	30	28	20	23	333
	買い物	0	0	0	0	0	0	3	2	2	1	1	9
	その他	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
利用時間計	55.0	74.0	49.0	85.0	72.0	75.0	86.5	66.0	53.0	42.5	51.5	54.5	764.0
走行距離計	632	807	509	967	846	872	885	769	592	522	571	522	8,494

(3) ふれあいセンター・福祉会活動支援事業

① ふれあいセンター運営費・活動費助成

〔ふれあいセンター運営費算定基準〕

世帯数区分	運営費(円)	該 当 地 区
0～500世帯	80,000	妹川 田籠 新川 小塩
501～1,000世帯	120,000	大石 山春
1,001～1,500世帯	160,000	
1,501～2,000世帯	200,000	
2,001～2,500世帯	240,000	御幸

〔ふれあいセンター活動費算定基準〕

平等割り：各地区とも一律40,000円（7地区 総額280,000円）

分館数割り：一分館につき2,500円（81分館 総額202,500円）

世帯数割り：一戸につき100円（4,794戸 総額478,800円）

高齢率割り：うきは市の高齢率25.8%を基本値に100%として、各地区の高齢率比率を算出し、基本額80,000円から、その比率に応じて算出。

各地区のふれあいセンターに次の運営費・活動費を助成しました。

	御 幸	山 春	大 石	小 塩	妹 川	新 川	田 籠	計
活動費	424,000	255,400	265,500	183,100	164,900	200,600	155,600	1,649,100
運営費	240,000	120,000	120,000	80,000	80,000	80,000	80,000	800,000

※活動費については、活動費（基本分）のみの助成金額です。この他、各事業活動に応じて、追加助成を別途おこなっております。

※ふれあいセンターは、浮羽町域のみ組織されておりますので、活動費の算定について参考になる数値は、浮羽町域分の数値（分館数、世帯数）を用いております。

② ふれあいセンター連絡会

各ふれあいセンターの連携や情報交換をおこなうため、ふれあいセンター連絡会を開催しました。

【ふれあいセンター連絡会検討内容】

期日・回	検討・情報交換項目
第1回 6/5	<ul style="list-style-type: none"> 平成18年度事業報告と平成19年度事業計画について 吉井町域の活動状況について ふれあいセンター活動計画確定モデル事業について
第2回 10/15	<ul style="list-style-type: none"> 各地区の福祉大会の状況について 吉井町域校区福祉委員会活動状況について 歳末たすけあい活動（地域援助活動配分金助成）について ふれあいセンター御幸活動計画の進捗状況について 地域福祉活動計画策定に係る地区座談会について
第3回 3/25	<ul style="list-style-type: none"> ふれあいセンター次年度事業計画について 地域福祉計画及びモデル事業について 福祉委員委嘱状交付式日程調整について ふれあいセンター三役交代について

③福祉会設置推進

福祉会の設置については、福祉問題調査活動（福祉マップづくり）を必須要件にしておりますので、福祉マップづくりの啓発ビデオを各区の要請に応じて上映し、随時福祉会の説明をおこなっております。

今年度はふれあいセンター御幸活動計画策定に伴い、調査活動を実施した朝田原区が新規に福祉会を設置しました。

④福祉会活動支援・助成

助成要望書の提出があった各福祉会区について、活動費の助成をおこないました。

地区	福祉会名	助成額	助成期日
大石地区	糸丸区福祉会	10,000	5/16
大石地区	中鶴区福祉会	10,000	5/16
大石地区	古川村区福祉会	10,000	5/16
大石地区	古川町福祉会	10,000	5/25
御幸地区	旭町福祉会	10,000	6/15
大石地区	東の4,5福祉会	10,000	6/15
大石地区	東の6福祉会	10,000	7/17
御幸地区	川原町福祉会	10,000	9/18
山春地区	西長瀬福祉会	10,000	9/18
山春地区	荒瀬・畑中福祉会	10,000	9/18
山春地区	保木福祉会	10,000	9/18
大石地区	東高見福祉会	10,000	10/15
山春地区	川籠石区福祉会	10,000	11/15
山春地区	大野原区福祉会	10,000	12/17
山春地区	三春原区福祉会	10,000	3/17
計	15福祉会	150,000	

助成金については、基本助成として10,000円を、活動応分助成として実績を審査の上で追加助成しております。また、よりあい開催費については、別途よりあい活動助成をおこなっておりますので、福祉会活動助成には入りません。

なお、福祉会は、福祉問題調査活動を終えて福祉会規約を作成し、年間の活動計画・予算等を整備した区（地区）に助成をおこなっております。

⑤小地区改善活動助成

今年度は、福祉会からの改善活動費助成要望がありませんでした。

⑥よりあい活動支援助成費

活動報告書の提出があった以下のよりあい活動に対して、活動費の助成をおこないました。

開催回数／296回 開催区数／78区

参加内訳：高齢者／4,546名 世話人／1,260名 その他／837名 参加者計／6,654名

地区	開催区／行政区	高齢者	世話人	その他	参加者計	開催数	25名以上参加
妹川校区	3/5	193	64	65	326	15	4
新川地区	0/8	0	0	0	0	0	0
田籠地区	1/1	130	18	27	175	14	0
小塩校区	3/4	639	115	145	899	50	11
山春校区	14/17	602	203	126	931	45	18
大石校区	18/18	398	235	84	716	21	21
御幸校区	19/28	1,052	452	257	1,760	55	42
千年校区	6/20	477	46	29	570	30	4
福富校区	6/15	643	77	56	768	40	4
吉井校区	3/23	38	17	9	64	4	1
江南校区	5/19	374	33	39	445	22	9
計	78/158	4,546	1,260	837	6,654	296	114

※なお、よりあい活動を実施していても活動報告書を提出していない区もあります。

(4) 吉井町域における小地域福祉活動

①福祉委員委員会・代表者会議

吉井町域において校区での取り組みを推進するため、各校区における福祉委員会において担当地区民生

委員との懇談会を行い、情報交換を行うなど声掛け訪問の推進を行いました。

また、校区の福祉委員会において校区代表を選任いただき、福祉委委員代表者会議を開催し、福祉委員研修会や歳末援助事業についての内容の検討などを行いました。

この他、浮羽町域における地域福祉活動を学んでいただくため、校区代表福祉委員にふれあいセンター連絡会へ参加いただきました。

期日	委員会・会議名	内 容
7/9	吉井校区福祉委員会	福祉委員活動について 校区役員選出について 民生委員との懇談について
7/11	千年校区福祉委員会	
7/17	江南校区福祉委員会	
7/24	福富校区福祉委員会	
8/23	吉井町域福祉委員代表者会議	福祉レク研修会について 校区別福祉委員研修会について 年末年始活動について
11/10	吉井町域福祉委員代表者会議	年末年始における活動について
12/13	吉井町域福祉委員会	吉井町域における歳末たすけあい運動について

②福祉委員研修会

吉井町域の4校区毎に研修を実施しました。

期日	校区名	参加者	研修内容
8/27	吉井校区	47名	校区老人クラブとの交流、情報交換
8/28	千年校区	11名	檜ヶ平よりあい視察研修
9/12	江南校区	19名	講演「子どもたちを地域で見守っていくために」 講師 江南小学校校長 三谷 孝子先生
9/26	福富校区	20名	区長との合同によるふれあいセンター御幸視察研修
2/18	千年校区	7名	「いざ」という時に -救命救急について- 講師 浮羽消防署 高松消防士、中嶋消防士

(5) ふれあいセンター活動計画策定モデル事業／モデル地区活動計画策定支援

うきは市地域福祉活動計画策定に併せて、よりきめ細やかに校区単位での計画策定に取り組んで頂くために、御幸地区をモデル地区に指定し、ふれあいセンター御幸活動計画策定に取り組んでいます。

【説明座談会】

ふれあいセンター御幸活動計画策定趣旨を地区内の皆さまにご理解頂くために、各地区にて説明座談会を実施しました。

期 日	対象地区	会 場	参加者	説明内容
8月1日(水)	朝 田 東	朝田原区公民館	33名	<ul style="list-style-type: none"> うきは市地域福祉計画ならびに地域福祉活動計画策定について ふれあいセンター御幸活動計画策定の意義と実施方法について
8月10日(金)	東 隈 上	中 町 区 公 民 館	35名	
8月28日(火)	朝 田 西	御 幸 公 民 館	41名	
8月29日(水)	浮 羽	浮 羽 区 公 民 館	32名	
9月6日(木)	流 川	流 川 区 公 民 館	30名	
9月10日(月)	西 隈 上	宮 本 区 公 民 館	41名	

【ふれあいセンター御幸活動計画に関する住民意識調査】

計画策定にあたり、御幸地区内の福祉活動状況や住民の福祉活動への理解度、生活の中の問題点などを探るために、「ふれあいセンター御幸活動計画に関する住民意識調査」を実施しました。

調査は質問紙法により実施。質問紙(アンケート)の配布と回収作業は、各区長により行われ、最終的な回収数は499部であり、回収率は97.3%(配布数531部)であった。なお調査の実施時期は、平成19年9月25日～10月28日の期間。

【福祉問題調査活動(指定区の福祉マップづくり)】

ふれあいセンター御幸活動計画策定に関して、御幸地区内のモデル行政区を指定し、福祉問題調査活動に取り組んで頂きました。

(指定区：中町区(10/28実施)／朝田原区(1/19実施)／千足三丁目区(予定)／東浮羽区(予定))

【福祉小座談会】

ふれあいセンター御幸活動計画策定に関して、各区の要援護者等の課題を聞き取るために、福祉小座談会を御幸地区内の各区（28区）で実施しました。

区名	開催日	区名	開催日	区名	開催日
上流川区	10/10	中町区	11/19	東浮羽区	12/6
下流川区	10/10	隈の上区	11/20	朝田原区	12/8
千足二丁目区	10/27	千足一丁目区	11/23	吉江区	12/10
千足新町区	10/28	今川通区	11/27	浮羽区	12/12
御幸通区	11/8	松本区	11/29	東町区	12/15
旭町区	11/8	本町区	11/29	小坂区	12/17
千足四丁目区	11/9	千足三丁目区	12/2	一の瀬区	2/13
大崎区	11/9	宮本区	12/2	千足五丁目区	2/17
川原町区	11/12	西町区	12/4	中川原区	2/19

※一の瀬新町区は平成20年度の5/7に実施しました。

（6）民生委員児童委員活動の推進

地域における福祉活動の推進役である民生委員活動の推進を図るため、地域の福祉委員等との情報交換、連携を図ることを目的とした地区懇談会の開催に対して支援・助成を行いました。

・助成実施行政区 27行政区 参加者 153名（民生委員、福祉委員、区長、ボランティア等）

8. 共同募金配分金事業

（1）高齢者への支援

①よりあい遊具無料貸出

各区でのよりあい活動に対して、福祉レクリエーション遊具の無料貸出をおこないました。

貸出団体・グループ：24団体・グループ 貸出回数：35回 貸出延べ個数：80個（遊具、物品）

②ひとり暮らし高齢者交流会

吉井町内に住む70歳以上の高齢者を対象に、2校区にずつ分け実施しました。実施にあたっては、吉井幼稚園、若葉保育園、吉井町民生委員児童委員女性部、つぼみ会、ボランティアの方々にご協力いただきました。

期日	対象地区	対象者数	参加者数
10/22	吉井・江南校区	173名	53名
12/6	千年・福富校区	151名	42名

会場：ムラおこしセンター ホール

③金婚祝福の会

今年度、結婚50周年を迎えられたうきは市内に居住の方を対象に、金婚祝福の会をおこないました。

開催日／11/9（金） 会場／JAにじ総合会館アルカス 該当者／58組

祝宴参加者／48組（91名）

④老人クラブ連合会活動支援・助成

健康と生きがいがづくり、そして奉仕を目的として活動する老人クラブ連合会の運営に協力しながら、老人クラブの自主活動の側面的支援をおこないました。活動費助成もおこなっています。

団体名	助成金額	助成活動
うきは市老人クラブ連合会	1,482,985円	<ul style="list-style-type: none"> ・新任単位会長会 ・ゲートボール大会研修会 ・幹部研修会・先進地視察 ・シルバー保安官執務時標示等資材整備

⑤要援護高齢者台帳整備

吉井地区民生委員会の調査協力により、吉井町内の65歳以上の一人暮らし及び高齢者のみの世帯を調査し、主治医や緊急連絡先等記載した台帳を更新作成しました。

一人暮らし高齢者台帳整備数 390名

高齢者世帯台帳整備数 1,350世帯

⑥ 119通報カード設置

民生委員さんを通じて、概ね70歳以上の一人暮らしや高齢者のみの世帯など支援が必要と思われる世帯に対して、緊急時に必要な親族や主治医などの連絡先を記入したカードを作成し、配布を行いました。

地区	設置者数	地区	設置者数	地区	設置者数
妹川校区	7名	山春校区	53名	千年校区	112名
新川地区	23名	大石校区	62名	吉井校区	145名
田籠地区	6名	御幸校区	165名	福富校区	79名
小塩校区	13名			江南校区	67名
登録者合計 732名					

⑦ 高齢者安心カード作成（個人情報記載携帯カード）

高齢者安心カードを作成するために、老人クラブを通じて概ね75歳以上の登録希望者の方に申込み記入用紙を配布し、カード作製、配布を行いました。作製については、随時受付をおこないました。

校区	作製者数	校区	作製者数	校区	作製者数
妹川校区	4名	山春校区	11名	千年校区	39名
姫治校区	5名	大石校区	16名	吉井校区	52名
小塩校区	4名	御幸校区	46名	福富校区	96名
				江南校区	33名
合計 306名					

⑨ ふれあい電話活動支援

吉井町民生委員児童委員女性部によって行われているふれあい電話活動（毎週火曜日、独居高齢者を対象とした電話による安否確認）についてその支援をしました。

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延合計
利用者数	15	14	15	15	13	15	13	13	14	15	15	14	171
延通信件数	100	126	96	154	53	88	108	95	116	99	101	121	1,257

(2) 障害者・家族への支援

① 障害者団体活動支援・助成

障害者（支援者）団体について、担当職員を配置し団体活動の相談に当たるほか、活動助成金を支出しました。

団体名	助成金額	助成活動
うきは市障害者福祉協会	425,701円	・部会活動の支援 ・会員交流活動 ・地域貢献活動
チャレンジド親の会	1,357円	・親子交流会

② 障害者福祉制度情報提供

ふくしのかわら版にて、「障害者福祉協会通信」の欄を設け、障害者に関する団体活動の情報や福祉サービスに関する情報提供を行いました。

③ 視覚障害者用録音物・郵便物貸出事業

市内の視覚障害者の方へ、朗読ボランティア（声のグループうさぎ、朗読ボランティアともしび会）の協力により、広報うきは、ふくしのかわら版を定期的に、また必要に応じて身近な情報をテープに録音し届けました。（利用者：14名）

市内の点字を利用している視覚障害者の方へ、点訳ボランティア点筆の会の協力により、福祉のかわら版など身近な情報を点訳し届けました。（利用者：10名）

④ 聴覚障害者の社会参加支援・助成

聴覚障害者の活動支援を行っている、うきは手話の会に対し、手話講習会や聴覚障害者との交流事業に共同募金配分金より活動助成を行いました。

⑤ 浮羽共同作業所活動支援・助成

精神障害者の共同作業所である「浮羽共同作業所」に対し、共同募金配分金により一般活動費として30万円を助成しました。

(3) 児童・青少年福祉に関する支援

①子育て支援団体助成

子育て支援に関わる各団体・組織に活動費および備品購入費の助成をおこないました。

名 称	助成額	名 称	助成額
うきは市適応指導教室キーノート	24,885 円	吉井学童保育所	25,000 円
育児サークルちびっこ広場	23,751 円	福富学童保育所	25,000 円
育児サポート菜の花	23,650 円	江南学童保育所	24,828 円
遊林学童保育所（遊林クラブ）	25,000 円	大石学童保育所	25,000 円
千年学童保育所	25,000 円	御幸学童保育所	23,748 円
計			245,862 円

③子ども用遊具貸出

各子育て支援団体等に必要遊具を貸し出ししています。

④母子・父子福祉活動事業

今年度、小学校に入学するお子さん（母子・父子家庭）に対して、新入学お祝いとして、学用品をお送りしております。（新入学児童数：33名）

⑤母子寡婦福祉会活動支援・助成

うきは市母子寡婦福祉会について、担当職員を配置し団体活動の相談に当たるほか、活動助成金を支出しました。

団 体 名	助成金額	活 動 概 要
うきは市母子寡婦福祉会	383,750 円	・親子バスハイク（会員交流）・若年母子研修会 ・役員研修

⑥母子父子福祉制度情報提供

ふくしのかかわら版にて「母子会通信」の欄を設け、母子会活動に関する情報提供を行いました。

また、母子会と調整し、若年母子の定例会を毎月開催（行事のある月は除く）し、参加した会員に情報提供をおこないました。

⑦水生生物による簡易水質調査

子供たちに自分たちが住んでいる地域の河川環境に目を向けてほしいとの願いから、筑後川河川事務所との共催により小学生を対象に公募し、うきは市内を流れる巨瀬川において水生生物による簡易水質調査を実施しました。

（実施日 8/2 調査地点 川前橋（吉井町）、日向橋（浮羽町） 参加者 15名）

調査の結果、川前橋付近はきたない水、日向橋付近はきれいな水という判定ができました。

⑧育児用品リサイクル事業

18年度に引き続き社協において試行的に育児用品のリサイクル活動を実施しました。活動を実施するに当たり、育児用品の寄付募集を呼びかけ、多くの市民の皆様にご協力いただきました。育児用品の貸出については、市役所の協力を得て、10月までうきは市役所浮羽庁舎1階に展示、11月からはうきは市総合福祉センター1階にて展示・貸出を実施しました。

なお、20年度については、貸出を子育て支援センターにて実施することとなりました。

育児用品貸出状況

用品名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
チャイルドシート	3	10	0	5	4	2	4	1	5	4	2	2	42
ジュニアシート	1	2	1	2	2	1	0	0	0	1	1	1	12
ベビーカー	2	7	1	4	0	3	1	0	3	0	0	2	23
ベビーラック	0	3	0	4	1	1	0	1	0	2	0	0	12
ベビークーハン	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2	5
ベビーベット	0	2	0	1	3	2	0	1	1	2	0	1	13
ベビーバス	2	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	5
歩行器	0	2	0	0	2	0	0	1	1	1	1	2	10
ハイチェア	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
その他	0	0	0	1	2	1	0	1	0	0	0	0	5
合 計	8	28	2	17	16	10	6	6	10	12	4	10	129

(4) 福祉教育に関する事業

①児童・生徒対象の福祉体験学習の実施

福祉教育事業の一環として、夏休みの期間を利用して、5回シリーズにて、社協独自で行う生徒・児童対象の福祉活動体験学習を行いました。

開催日	場 所	内 容	参加者
7/30	社協浮羽事務所	オリエンテーション(アイスプレイング・内容説明)	7名
8/8	福岡市障害者スポーツセンター	スポーツを通じて学んでみよう!	7名
8/21	小塩原公民館	地域で行っている活動って何があるの? (よりあい活動に参加。地元高齢者との交流)	7名
8/25	九州盲導犬協会 (前原市)	九州盲導犬協会へ研修に行こう(盲導犬施設見学で参加)	7名
8/28	ふれあい荘	活動を振り返ってうきは市を考えよう	6名

②福祉教育指定校連絡会

各学校での福祉教育活動の情報交換を行うために、福祉教育指定校連絡会を開催いたしました。

(福祉教育指定校連絡会開催日 6月27日、3月27日)

③福祉教育指定校助成

市内の全小中学校に対して活動費助成(840,000円: @ 70,000円×12校)をおこない、各地区の地域特性を活かした福祉の学習やゲストティーチャーの依頼など福祉に関する学習を推進していただきました。

【ゲストティーチャー実績日数】

学校名	御幸小	姫治小	大石小	吉井中
回数	5回	1回	1回	2回

【福祉教育読本の配布】

福岡県社協が編集作成している、福祉教育読本「ともに生きる」を市内各小学校の5年生各教室に1冊ずつ配布し、学校の福祉教育教材として活用していただいております。

(5) 住民全般に関する事業

①社協だよりの発行

うきは市内の地域福祉活動や福祉サービスに関する情報、その他の生活問題に関する事などを、うきは市民の皆さまにお伝えするために、毎月15日に「ふくしのかわら版」を発行し、全戸に配布しました。

②福祉委員だよりの発行

福祉委員の活動内容や福祉委員から地域の高齢者に伝えて欲しい情報などをお伝えするために、毎月1日に「福祉委員かわら版」を発行し、全福祉委員および各区長、分館長、民生委員児童委員に配布しました。

③赤い羽根だよりの発行

赤い羽根共同募金および歳末たすけあい募金の、協力実績や活動実績を市民の皆さんへお知らせするために、「赤い羽根だよりの発行し、全戸に配布しました。

④地域憩いの広場新設・修理助成

地域憩いの広場助成として、2行政区より申請がありましたのでそれぞれ助成しました。

申請日	対 象 地 区	内 容	助 成 額
8/20	上菅区〈江南校区〉	公園遊具新設	100,000円
10/25	東浮羽区(御幸校区)	公園遊具改修	18,000円
合 計			118,000円

⑤ホームページの開設・情報定期更新

定期広報誌については発行に併せて月2回更新を行いました。ホームページ中のカレンダーには、随時、社協事業など新鮮な情報を掲載しました。また、ユーザビリティに配慮し、どなたにも見やすい様に工夫

しました。

⑥福祉用具無料貸出

在宅で介護をおこなっておられる方々を支援するために、社協保有の福祉用具の貸出を行いました。

貸出用具	貸出件数	貸出用具	貸出件数
車椅子	129	点字板	42
介護用ベット	12	アイマスク	30
ポータブルトイレ	7	白杖	22
シャワーチェア	1	その他	2
歩行器	1	合 計	246

⑦福祉車両の貸出

普通車ででの外出移動が困難な方へ、社協の福祉車両を無料貸出しました。(但し、燃料費自己負担)

(実利用者数：5名／延利用件数：9件)

⑧要支援・低所得世帯に対する無償野菜の配達訪問

J A にじ「耳納の里」様ならびに農産物搬入者のご厚意により、過剰分の野菜を毎週月・金曜日の夕方
にいただき、市内在住の要支援・低所得世帯に安否確認を兼ねた配達をし、市外のホームレス支援団体等
にも配布しました。(なお、記録を7/20より開始したので、数値は7/20～3/31までの分)

区 分	対象	延べ回数	備 考
高齢者	1	7 4	
困 窮	7	2 1 6	1件精神障害重複
精神障害	5	8 8	1件母子世帯重複
生保困窮	7	3 4 3	保護開始前・停止後の支援も実施
母子世帯	7	1 5 3	
その他	3	4 0	医療機関・NPO等
合 計	3 0	9 1 4	

(6) 災害支援に関すること

①火災等災害被災者へのお見舞い

火災等の災害に遭われた市民の方に対し緊急にお見舞いとして寝具等(現金)を贈りました。

・件数：2件

②災害ボランティア活動への取り組み

うきは市の主催により実施した「うきは市総合防災訓練」に職員並びにボランティアが参加し、災害ボ
ランティアセンターを立ち上げ、ボランティアの受け入れ、ニーズとの需給調整訓練を行いました。

・期日：5/20 ・会場：大石放水路 ・参加者：20名

また、防災に対する適切な知識と技術を身につけるため県防災士養成研修講座への職員派遣(6/22～
24、1名)、及び災害ボランティアセンター活動に際し必要な備品整備としてテント2張を購入しました。

(7) 歳末たすけあい事業に関すること

①年末見舞金

※年末見舞金として次の方々に取り次ぎしました。(見舞金総額：2,536,000円)

援護の必要な世帯	47件	936,000円	遺児	11名	96,000円
在宅療養・認知症	64名	519,000円	両親の扶養のない児童	5名	40,000円
在宅重度障害者(児)	93名	765,000円	福祉施設歳末行事	6施設	180,000円
			希望ヶ丘、浮羽学園、えびね荘、 水月吉井、老健うきは、白鳥の家	各施設	30,000円

②年末年始援助活動

※歳末活動援助費として次の事業を実施しています。(事業費総額：2,056,029円)

①一人暮らし高齢者等見守り訪問活動	483,000円	⑤子育て支援事業	299,627円
要援護世帯へのカレンダー配布		浮羽演劇サークル友だち座「サンタがやってきた」	
②正月用おもち配布事業	66,328円	うきは市適応指導教室キーノート「年末餅つき会」	
吉井幼稚園・吉井町民生委員によるお餅配布		遊林学童保育所(遊林クラブ)「お楽しみ会(餅つき大会)」	

少林寺拳法浮羽道院によるお餅配布		大石学童保育所（ラビットクラブ）「クリスマス会」	
③地域交流活動事業	251,181 円	千年学童保育所（ひまわりクラブ）「クリスマス会」	
うきは市母子寡婦福祉会「母子クリスマス会」		吉井学童保育所（にこにこクラブ）「クリスマス会」	
千年保育園「新年お茶会」		福富学童保育所「クリスマス会」	
うきは市障害者福祉会「新春グラウンドゴルフ大会」		江南学童保育所（キラキラルーム）「クリスマス会」	
うきは市視覚障害者部会「クリスマス会」		子育てサークルちびっ子広場「親子お楽しみ会」	
うきは市手話の会「クリスマス交流会」		子育てサークルひよこくらぶ「クリスマス会」	
江南コスモス街道「江南小学校えなみフェスタ」		グループいろり「サンタがまちにやってきた」	
吉井幼稚園「浮羽老人ホーム訪問交流」		⑥年賀状配布事業	3,000 円
ハッピーかい「福祉施設利用者との交流」		⑦共同作業所支援事業	18,300 円
④ふれあいセンター等歳末支援活動	726,830 円	NPO 法人みつば会「浮羽作業所慰労会兼クリスマス会」	
ふれあいセンター田籠・新川・小塩・妹川・山春・大石・御幸		⑧火災警報器設置事業（26 件）	207,763 円
吉井町域福祉委員活動（要援護世帯への訪問活動）			

9. 資金貸付事業

民生委員児童委員が、低所得世帯等の更生指導をおこなう資源として、資金貸付制度の運用をおこないました。

(1) 生活福祉資金貸付事業（県社協より事務委託）

【平成19年度貸付】

	19 年度取扱い分	うち 19 年度新規
更生資金	1	
障害者更生資金	1	
福祉資金	1	
住宅資金	2	
修学資金	3 4	
生活資金		
療養資金		
災害援護		
離職者支援資金		
計	3 9	0

(2) 援護資金貸付事業

【平成19年度状況】

区 分	年度当初償還残額	件数	年度内貸付額	件数	年度内償還額	年度末償還残額	件数
前年度以前貸付	604,700	10			150,000	454,700	8
年度内貸付			240,000	5	188,000	52,000	2
合 計	604,700	10	240,000	5	338,000	506,700	10

(3) 育英奨学資金貸付事業

社協独自の育英奨学金として、低所得世帯の生徒に対し高等学校への修学資金を貸し付けています。

・平成19年度は中学校推薦者なし。

【育英奨学資金償還状況】

区 分	年度当初償還残額	件数	年度内償還額	件数	年度末償還残額	件数
分割貸付完了分	5,112,700	12	849,200	11	4,263,500	12

【育英奨学金貸付状況】

区 分	年度当初貸付累計	件数	年度内貸付額	件数	年度末貸付累計	件数
分割貸付中	192,000	1	192,000	1	384,000	1

10. 在宅介護者支援事業助成

「介護者の会」の運営に協力しながら、会の自主活動支援、介護者の支援を行いました。

実施日	行事内容	開催場所
4/12	布ぞうり作り	社協浮羽事務所 2 階和室
5/23	家族のつどい 出前講座「災害予防は大丈夫？」	働く女性の家
6/6	布ぞうり作り	社協浮羽事務所 2 階和室

7/31	料理教室 「ドレッシング作り」	社協浮羽事務所 2階和室
9/27	料理教室 「サラダ作り」	働く女性の家
10/30	日帰り旅行	英彦山
11/12	布ブローチ作り	社協浮羽事務所 2階和室
12/4	在宅介護者交流会	老人センターちかぜ
2/4	八女市介護者の会交流会	総合福祉センター
2/27	石橋文化センター美術館見学	久留米市
3/6	久留米青少年科学館見学	久留米市
3/31	家族のつどい	老人センターちかぜ

1 1. 軽度生活援助事業（高齢者対象に、小修理、庭木の手入れ等軽易な日常生活上の援助）

在宅で生活するひとり暮らしおよび高齢者のみの世帯に対して、軽度な日常生活上の援助をおこなうことにより、在宅での生活の継続を可能にすることを目的とした、うきは市の委託事業であり、うきうき福祉サービスと併せて実施しました。

依頼件数 2件

利用会員	2	実施件数	1
独居高齢者	2	庭の手入れ（草刈り、消毒、剪定）	1
協力会員	1	運搬作業	1

※ 剪定と運搬の作業の場合は各自カウントしています。

1 2. 在宅介護支援センター事業

高齢者の様々な相談に応じると共に、市保健課、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所と連携し、高齢者や介護者が地域で安心して生活できるように支援しました。

Ⅲ 在宅福祉サービス事業部門

1. 介護保険事業に関すること

(1) うきは市ケアプランサービスセンター

- 営業日/月～金曜日（但し、国民の休日、12/29～1/3を除く）
- サービス提供時間/午前8時30分～午後5時15分
- 活動体制/介護支援専門員5名（内、兼務職員2名）

①介護予防支援事業：福岡県介護保険広域連合より受託

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
登録者数	56	52	52	37	35	36	36	35	29	29	28	29	454	37.8
作成件数	36	36	35	27	26	21	21	23	20	23	24	24	316	26.3

※居宅介護支援事業と一体的に実施。要介護状態とならないように支援。

②居宅介護支援事業

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
登録者数	213	202	202	193	171	161	163	165	137	134	128	122	1,991	165.9
作成件数	121	125	121	120	112	103	105	102	102	100	97	94	1,302	108.5

(2) うきは市ヘルパーステーション

- 営業日/年中無休（但し、12/31、1/1を除く）
- サービス提供時間/午前7時～午後9時
- 活動体制/ホームヘルパー13名

①介護予防訪問介護事業

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	33	33	31	32	31	29	26	26	22	24	24	23	334	27.8
サービス回数	194	220	200	210	203	166	192	183	142	152	171	159	2,192	182.6

※訪問介護事業と一体的に実施。要介護状態とならないようにサービスを実施。

②訪問介護事業

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	43	43	41	39	38	39	38	35	34	29	28	31	438	36.5
サービス回数	610	652	595	586	555	550	612	591	539	444	414	476	6,624	552.0

(3) うきは市デイサービスセンター

- 営業日/年中無休（但し、8/14・15、12/31～1/3を除く）
- サービス提供時間/午前9時30分～午後4時

※センター専用調理室で、昼食とおやつを提供：調理員5名（内、兼務職員2名）、献立：管理栄養士（兼務職員）

①介護予防通所介護事業

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	47	48	48	46	46	43	44	43	40	42	43	44	534	44.5
サービス回数	236	268	267	247	240	230	260	239	221	227	251	264	2,950	245.8

※通所介護事業と一体的に実施。要介護状態とならないように、運動器機能向上サービス等を実施。

- 活動体制/職員10名（管理者、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、歯科衛生士）

②通所介護事業

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	44	46	42	42	45	44	43	40	42	38	32	41	499	41.6
サービス回数	394	418	408	409	378	416	422	393	378	342	370	454	4,782	398.5

③認知症対応型通所介護事業

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	18	18	18	17	15	14	12	13	14	15	16	15	185	15.4
サービス回数	258	262	253	245	212	168	167	167	184	166	183	191	2,451	204.3

※認知症専用の通所介護施設として、機能訓練室、静養室、介護室（個室）、浴室等を設け、認知症の方の介護に当たっています。

- 活動体制/職員5名（管理者、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、歯科衛生士）

④介護予防訪問入浴介護事業

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1.0
サービス回数	5	4	4	5	4	4	5	5	5	4	5	5	55	4.6

※訪問入浴介護事業と一体的に実施。移動入浴車で訪問し入浴介助。

- 営業日/月～土曜日（但し、12/30～1/3を除く）
- サービス提供時間/午前8時30分～午後5時15分
- 活動体制/看護職員1名と介護職員2名

⑤訪問入浴介護事業

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	7	8	7	4	4	5	6	8	7	6	6	6	74	6.2
サービス回数	40	40	47	21	29	34	43	43	29	25	25	28	404	33.7

(4) 関係諸機関との連絡調整

うきはブロック介護サービス事業連絡会（市内介護サービス事業所で組織）等を通じ、事業者間の連絡調整会議、研修会等に参加し、事業者間の連携と資質の向上に努めました。

2. 障害者自立支援法に関すること

(1) 居宅介護事業（うきは市ヘルパーステーション）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	8	8	8	7	8	7	9	9	9	8	8	8	96	8.0
サービス回数	109	107	106	103	122	95	112	115	107	100	114	117	1,307	108.9

※介護保険での訪問介護事業と併せて実施。障害者へのホームヘルパー派遣。

(2) 移動支援事業（うきは市ヘルパーステーション）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	2	2	2	2	2	2	1	1	3	1	1	2	21	1.8
サービス回数	8	8	11	11	3	2	8	4	5	1	1	2	64	5.3

※介護保険での訪問介護事業と併せて実施。障害者の外出支援（ガイドヘルプ）。

(3) 身体障害者訪問入浴サービス事業（うきは市デイサービスセンター）：うきは市より受託

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	1	1	1	1	2	1	1	1	2	2	2	2	17	1.4
サービス回数	9	8	9	9	10	8	9	9	16	15	17	18	137	11.4

※介護保険での訪問入浴介護事業と併せて実施。障害者世帯に、移動入浴車で訪問し入浴介助。

- 利用者負担/1回 1,250円

3. 受託事業に関すること

(1) 食の自立支援事業（配食サービス）

※6月までは、吉井配食センターと浮羽配食センターの2ヶ所で実施。7月からは、吉井配食センターに統合し1ヶ所で実施。日曜日を除く毎日（但し、8/14・15、12/30～1/3を除く）昼と夕食を調理し、健康状態や安否確認をしながら配食。

※利用者負担 1食400円（但し、生活保護受給者は1食300円）

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
吉井	利用者	68	67	69	133	135	131	134	130	125	118	112	111	1,333
	昼食	594	687	640	1,216	1,160	1,199	1,251	1,223	1,130	1,026	991	1,010	12,127
	夕食	1,464	1,597	1,530	2,917	2,660	2,710	2,896	2,716	2,482	2,246	2,311	2,396	27,925
	小計	2,058	2,284	2,170	4,133	3,820	3,909	4,147	3,939	3,612	3,272	3,302	3,406	40,052
浮羽	利用者	68	67	66										201
	昼食	579	610	540										1,729
	夕食	1,382	1,496	1,378										4,256
	小計	1,961	2,106	1,918										5,985

合計	利用者	136	134	135	133	135	131	134	130	125	118	112	111	1,534
	昼食	1,173	1,297	1,180	1,216	1,160	1,199	1,251	1,223	1,130	1,026	991	1,010	13,856
	夕食	2,846	3,093	2,908	2,917	2,660	2,710	2,896	2,716	2,482	2,246	2,311	2,396	32,181
	合計	4,019	4,390	4,088	4,133	3,820	3,909	4,147	3,939	3,612	3,272	3,302	3,406	46,037

※月平均 利用者 127.8 名、月平均食数 3,836.4 食

【吉井配食センター】

- 活動体制 調理：4月～6月（給食員3名）、7月～（給食員5名）
献立：栄養士1名（2ヶ所のセンターで、調理・配食も兼務）
配食：給食員とボランティア
- 配食コース 4月～6月 昼食3コース（ボランティア1名） 夕食4コース（ボランティア1名）
7月 昼食6コース（ボランティア1名） 夕食7コース（ボランティア2名）
8月～ 昼食5コース（ボランティア2名） 夕食7コース（ボランティア3名）

【浮羽配食センター】

- 活動体制 調理：4月～6月（給食員3名）
献立：栄養士1名（兼務）
配食：給食員とボランティア
 - 配食コース 4月～6月 昼食5コース（ボランティア2名） 夕食5コース（ボランティア2名）
- ※7月より、吉井配食センターに統合。

(2) 生活管理指導員派遣事業（うきは市ヘルパーステーション）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	10	12	12	12	14	13	15	16	16	14	11	9	154	12.8
サービス回数	46	56	56	57	54	56	69	64	52	49	38	32	629	52.4

※介護保険認定外者で、日常生活を営むのに支障がある独居高齢者等に対し、生活管理指導員（ヘルパー）を派遣し、日常生活上の援助を行い、自立した生活を可能にし、要支援・要介護状態への進行防止に努めた。

- 利用者負担/1時間 200円、以降30分増すごとに100円

(3) 生きがい活動支援通所事業（うきは市デイサービスセンター）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	25	26	26	29	30	30	29	29	29	26	25	25	329	27.4
サービス回数	102	112	117	136	141	127	146	132	127	118	119	108	1,485	123.8

※介護保険での通所介護事業と併せて実施。介護保険認定外者の高齢者に対し、要支援・要介護状態とならないようにサービスを提供。

- 利用者負担/1日 1,000円（昼食、おやつ、入浴、送迎付）

(4) 特定高齢者把握事業（うきは市ケアプランサービスセンター）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
訪問者数	10	15	3	4	2	1	5	11	8	20	20	20	119	9.9
訪問回数	10	15	3	4	2	1	5	11	8	20	20	20	119	9.9

※市の要請、社協窓口・電話相談等により、介護福祉士・社会福祉士の有資格者が高齢者宅を訪問。高齢者の実態を把握し、市へ報告し、特定高齢者の選定につなげるとともに、必要に応じて相談窓口へつなぎ、問題の解決に当たった。

(5) 母子家庭等日常生活支援事業（うきは市ヘルパーステーション）

市からの派遣要請なし。 0件

4. 認知症高齢者ナイトケア事業（うきは市デイサービスセンター）：制度外での社協独自事業

※利用者家族からの強い要望を受けて、介護保険事業である短期入所生活介護（ショートステイ）以外の取り組みとして、夜間預かりを実施。

- サービスの実施状況 実利用者15名 延利用者数66名 実施回数39回

- 利用者負担/ナイトケア代（1泊）2,000円、食事代（夕食・朝食）500円

5. 身体障害者小規模通所授産施設「白鳥の家」の経営

身体障害者小規模通所授産施設「白鳥の家」は、身体障害者福祉法及び社会福祉法の規定に基づいて、適切な運営を行い、各種作業や販売、地域行事への参加を通して、利用者の社会生活の自立、社会活動への参加、就労に向けての支援となるよう事業を展開しました。

また、パン工房・スワンショップには、多数の方々にお越しいただき、今後より一層、障害者が気軽に集える場、交流の場、仕事の場、そして社会への自立に向けた架け橋の場となるよう努めると共に、地域の皆様の集いの場となるよう頑張っていきます。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
開所日数	21	21	21	22	21	19	25	24	22	19	20	21	256	21.3
延通所者数	314	343	314	321	328	288	334	327	339	293	336	314	3,851	320.9

□開所日 月～金曜日（但し、国民の休日及び8 / 13～15、12 / 30～1 / 4を閉所）

□開所時間 午前9時～午後4時

□指導体制 生活支援員1名、職業指導員3名

□通所者数 22名（平成20年3月31日現在）

□作業内容

作業名	作業内容
業者下請け作業	カメラ部品組み立て
アルミ回収作業	市民の皆様にご協力いただいています。
自主製品の製作販売	牛乳パック再生椅子、小物作り
印刷作業	名刺印刷
スワンショップ	日用雑貨品の販売
パンの家スワンベーカーリー	パンの製造販売、喫茶ルーム

IV 公益事業部門

1. 葬祭事業に関すること

社会福祉協議会では、「生活の無駄を省く運動」の一環として、昭和51年より葬祭事業を、平成16年度にはうきは斎場を建設し斎場葬を、また今年度9月からは、吉井地区の方にも社協葬儀利用の利便が図られるようメモリアルステージ吉井ホールが空いている時にお借りすることにより社協葬儀を行うことし、公益事業として誰しにも訪れる死に対し、華やかな飾り付けや出費をおおらず荘厳で丁寧な葬儀を低額で提供できるように努めました。

また、無料送迎の要望があり、今後の検討課題です。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	
死亡者数	27	29	33	38	29	29	26	37	46	39	32	46	411	34.2	
自宅葬	祭壇利用	5	3	4	8	2	4	1	4	6	5	2	2	46	3.8
	棺付属品	5	3	4	8	2	4	1	4	6	5	2	2	46	3.8
葬	利用率	18.5%	10.3%	12.1%	21.0%	6.8%	13.7%	3.8%	10.8%	13.0%	12.8%	6.3%	4.3%	11.2%	-
斎場葬	うきは斎場	9	4	10	10	8	11	4	9	11	6	8	12	102	8.5
	メモリアルステージ	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	0	1	4	0.3
	斎場葬計	9	4	10	10	8	11	4	10	12	7	8	13	106	8.8
葬	利用率	33.3%	13.8%	30.3%	26.3%	27.5%	37.9%	15.3%	27.0%	26.0%	17.9%	25.0%	28.3%	24.8%	-
合計	14	7	14	18	10	15	5	14	18	12	10	15	152	12.6	
利用率	51.8%	24.1%	42.4%	47.3%	34.3%	51.6%	19.1%	37.8%	39.0%	30.7%	31.3%	32.6%	37.0%	-	

V その他

1. 実習・見学受入状況

(1) 身体障害者小規模通所授産施設「白鳥の家」

団体・組織	人数	団体・組織	人数	団体・組織	人数
御幸小学校	45	福富校区福祉員	20	小郡学園	2
山春小学校	25	奥村病院デイケア	8	日本福祉大学	1
小塩小学校	10	奥村病院	3	九州大谷短期大学	2
吉井中学校	7	小都市障害者地域生活支援センター	4	九州環境福祉医療専門学校	1
東峰中学校	6	筑前町くるみ作業所	5	小規模作業所あゆみの会	5
東部ブロック小中学校	43	計		16団体 187名	

(2) 通所介護事業（デイサービスセンター）

団体・組織	人数	団体・組織	人数	団体・組織	人数
吉井中学校	27	九州大谷短期大学	3	天草市民生委員児童委員会協議会	20
浮羽中学校	5	菊池医院デイケア	3	ふれあいセンター山春	30
聖マリア看護科	2	大刀洗老人ホーム	2		
	計			8団体 92名	

(3) 訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

団体・組織	人数	団体・組織	人数	団体・組織	人数
九州大谷短期大学	3	朝羽高等学校	4	筑水高等学校	2
日本赤十字社	3	計		4団体 12名	

(4) 社協実習受入

団体・組織	人数
九州看護福祉大学	1
長崎市社協	1
計	2名

(5) 社協視察受入

団体・組織	人数	団体・組織	人数	団体・組織	人数
行橋市社協職員	2	牛津町民児協	17	鳥栖市田代地区民児協	14
牛深東西民児協	26	長与長社協	30	みやま市南校区社協	19
福津市福間3区自治会	15	鳥栖市若葉地区社協	25	宗像市赤間地区コミュニティ運営協	17
雲仙市南串山町自治会	20	宗像市玉川校区	24	東彼民生児童委員協議会	16
久留米市京町校区社協	48	粕屋町社協	12	大津町社協	47
芦屋町社協	7	計		16団体 339名	